



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成 26 年 6 月 20 日

都道府県知事
(市長) 大分県知事 殿

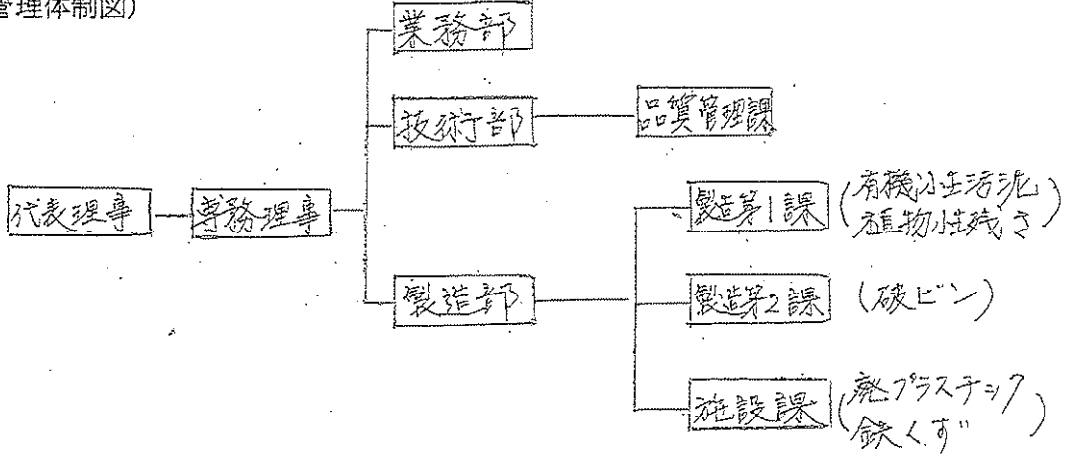
提出者 大分県臼杵市大字大野160番外
住所 二豊醤油協業組合
氏名 代表理事 渡邊規生
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0972-63-3221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	二豊醤油協業組合
事業場の所在地	大分県臼杵市大字大野160番外
計画期間	平成26年4月～平成27年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	食料品製造業
②事業の規模	14.25億円
③従業員数	51名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	有機性汚泥→処理業者へ処理委託→堆肥化→肥料 植物性残渣→再生利用業者へ処理委託→飼料 プラスチック→処理業者へ処理委託→プラスチック原材料 鉄屑→処理業者へ処理委託→鉄原材料 破ビン→処理業者へ処理委託→埋立

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	排出量	477.6 t	807.2 t
	(これまでに実施した取組) 排水処理設備増強後の安定管理 排水への原水低減		
②計画	【目標】 平成26年4月～平成27年3月		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	排出量	600 t	800 t
	(今後実施する予定の取組) 設備の安定管理 排水への更なる原水低減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 有機性汚泥 → 専用設備で分別処理 植物性残さ → 専用設備で分別処理
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	排出量	1.16 t	1.13 t
	(これまでに実施した取組)		
ステンレスの移行			
②計画	【目標】平成26年4月～平成27年3月		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	排出量	5.0 t	15.0 t
	(今後実施する予定の取組)		
ステンレス設備への計画的更新			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) プラスチック → 専用ヤード 鉄くず → 専用ヤード		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	排出量	0.84 t	t
	(これまでに実施した取組)		
平成25年度 特になし			
②計画	【目標】 平成26年4月～平成27年3月		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	排出量	0.5 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
瓶洗浄機の保守及び移設			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ビン類 → 専用ヤード
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で問題ないと思われる

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（———年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（———年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（——— 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残さ
	全処理委託量	477.6 t	807.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	477.6 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	807.2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
設備の増強			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（———年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	プラスチック	鉄くず
	全処理委託量	1.16 t	1.13 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.16 t	1.13 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
設備更新		ロスの削減	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度 (平成25年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	破ビン	
	全処理委託量	0.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.5 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
ロスの削減			

②計画	【目標】 平成26年4月 ~ 平成27年8月		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	植物性残す
	全処理委託量	600 t	800 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	600 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	800 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)	設備の安定管理	
※事務処理欄			

②計画	【目標】 平成26年4月 ~ 平成27年3月	
	産業廃棄物の種類	プラスチック 鉄くず
	全処理委託量	5.0 t 15.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	5.0 t 15.0 t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
設備の計画的整備・更新		
※事務処理欄		

②計画	【目標】 平成26年4月～平成27年3月		
	産業廃棄物の種類	破ビレ	
	全処理委託量	0.5 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.5 t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
破ビレロスの削減			
※事務処理欄			